

Information 次回予告：お披露目会について

平成28年**3月12日**（土）13:30-16:30（開場13:00）

岡崎市福祉会館（岡崎市朝日町三丁目2）6Fホール
推薦人による推薦候補の発表を行います。

*お披露目会は一般の方の来場も可能です。是非お問い合わせの上で来場ください。

Information2 予告：展示会について

以下の日程で展示及び一般投票を行います。（※日程によって会場が異なります。）

- ①平成28年**5月中旬～6月下旬**（1週間ごとに地域交流センター＋りぶらを巡回予定）
会場：りぶら、むらさきかん、やはさかん、よはさかん、悠紀の里、なごみん（順不同）
- ②平成28年**7月1日（金）7月2日（土）、7月3日（日）「おかざき百年祭」**
会場：岡崎中央総合公園武道館（岡崎市丸山町御堂ヶ入、高隆寺町畔1）
- ③平成28年**7月5日（火）～7月31日（日）**
会場：岡崎市美術館（岡崎市明大寺町茶園11-3）

Wanted 各種ボランティア募集

今後、お披露目会・展示会と各種催しが開催されるにあたり、各種ボランティアスタッフを募集します。ご協力いただける方は、該当するボランティア内容を事務局までご連絡ください。

- ①お披露目会会場設営スタッフ
内容：**お披露目会当日の会場設営**（3月12日（土）午前中）
場所：岡崎市福祉会館（岡崎市朝日町三丁目2）6Fホール
- ②お披露目会配布「岡崎百景記念冊子」制作スタッフ
内容：**「岡崎百景記念冊子」の印刷・製本作業**（2月下旬～3月上旬・要相談）
場所：岡崎市図書館交流プラザ・りぶら（岡崎市康生西通4丁目71）市民活動コーナー
- ③展示会 会場スタッフ
内容：**展示会期間中の会場常駐スタッフ**（7月5日（火）～7月31日（日））
場所：岡崎市立美術館（岡崎市明大寺町茶園11-3）第6展示室

岡崎百景通信 Vol.5

発行：岡崎市都市整備部都市計画課（岡崎市十王町二丁目9番地）

TEL：23-6263 FAX：23-6514 E-mail：toshikei@city.okazaki.lg.jp

発行日：平成28年2月16日

編集：特定非営利活動法人 岡崎まち育てセンター・りた

TEL：23-2888 FAX：23-2898 E-mail：info@okazaki-lita.com

岡崎市制施行100周年記念事業 岡崎百景選定事業 推薦人インタビュー

岡崎百景通信

～ 私とまちの100のドラマ ～

Vol.5

平成28年 2月



百景候補出揃う！

Contents

- 2 …振り返し+Q&A
- 3 …選定方法について
- 4-5 …百景候補一覧
- 6 …ハネルイメーじ
- 7 …ロゴマーク発表
- 8 …次回案内
ボランティア募集



第3回岡崎百景推薦人会議

「岡崎百景」選定事業は、平成28年に市制施行100周年を迎える岡崎市の記念事業の一つです。昨年度は「岡崎百景」の候補を検討する約100名の「推薦人」を募り2回の研修会、1回の交流会を実施しました。

去る12月13日（日）には、「第3回 岡崎百景推薦人会議」を開催し、事務局による岡崎百景選定方法の説明と多数決による最終決定、推薦人による最終的な推薦候補の発表を行いました。

当日は約40名の推薦人の皆様にご参加いただき、百景の選定方法の決定の際にはたくさんのご意見をいただきました。

百景候補も出揃い、これまで熟考してきた推薦文や写真をいよいよ一般の方々へお披露目する日も近づいてきました！

次ページからは、会議当日の振り返りと岡崎百景選定方法に関する説明をご紹介します。

Report 振り返り、お披露目会に向けて

第三回推薦人会議では、前半に事務局から百景の選定方法について説明をし、推薦人の多数決による最終決定をしました。(☞「岡崎百景の選定方法」の件につきましては本誌P.3をご覧ください。)

会議の後半では、11月30日(月)に提出メッセを切った推薦候補を展示パネルにまとめたものをA4サイズに縮小印刷して各自に配布し、それをもとに推薦人ご本人に発表をしていただきました。(☞「展示パネル」の最終イメージにつきましては本誌P.6をご覧ください。)

最後に、推薦人の皆様にご応募いただいた「岡崎百景ロゴマーク」の最終投票を行いました。(☞「岡崎百景ロゴマーク」の最終投票結果及び最終案の発表につきましては本誌P.8をご覧ください。)

いよいよ百景候補が出揃い、一市民の方々へお披露目する時が迫ってまいりました。

3月12日(土)のお披露目会には一般市民の方々のご来場も可能です、推薦人の皆様も是非ご家族やご友人をお誘い合わせのうえお越し下さい。



Q&A ご質問回答ページ

Q1 パネルの作成については、少し説明がありましたが、百景に選ばれた後に、百景に看板(説明板)を設置する等の件はどうなるのでしょうか？

A1 …看板はその場所に行かないと読めません。岡崎百景で優先すべきは、「その場所に行ってみてみたい」と思わせる動機づけであると思います。岡崎百景の多くは名所旧跡ではなく、人通りはそれほど見込めない場所が多く費用対効果からも、Webや紙媒体での紹介がふさわしいのではないかと考えます。

Q2 百景候補のパネルをポスターとして掲示してはどうでしょうか？

A2 …是非前向きに検討したいと思いますが、また、掲示場所の数に応じて、全ての候補を掲載できるようなポスター1枚あたりに載せる適切な候補点数を検討していきたいと思いますが。

Q3 岡崎市の代表的な景観でなくともよいのか？

A3 …「岡崎百景」は市民自らが、暮らしを通じて首まれてきた場所との関わりを踏まえて、新たな魅力の発見やふるさとへの理解を深め、まちへの誇りや愛着の醸成、及び景観まちづくりの担い手としての意識を育むことを目的としています。その為、候補として挙げられる景観や場面が全て岡崎市の代表的なものである必要はありません。市制100周年の節目に生きる私たちの「岡崎百景」として、一人ひとりの伝えたい、残したい、語りたいたい、想いをのせた「私とまちのドラマ」の共感を拡げていくなから、岡崎の大切な資産として未来へ継承していきましょう。

Logomark

岡崎百景ロゴマーク発表

第三回推薦人会議の案内送付時に同封したロゴマーク投票用紙による一次投票の結果、得票数の多かった上位3点によって最終投票を行いました。最終投票で最も得票数が多かった1点を事務局で調整・編集・データ化したものを以下に発表します。

一次投票		得票数	
1		2票	
2		1票	
3		6票	
4		8票	
5		15票	
6		0票	
7		3票	
8		1票	
9		11票	
最終投票		得票数	
4		9票	
5		16票	
9		17票	



結果発表

現在のFacebookアイコン(作成:事務局)百景ということで、まず"100"を全面に表示しました。さらに今回の岡崎百景には、"観光きらり百選"、"景観重要建造物"、"おかざき景観賞"の受賞作品といった一定の位置付けのあるものから、"岡崎いいとこ風景ブログ"のような身近な景観も大事にしたいという思い+見た目的にも色鮮やかな"100"となるように、それらの写真をいくつか"100"の文字の中に配置しました。

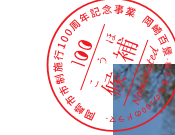
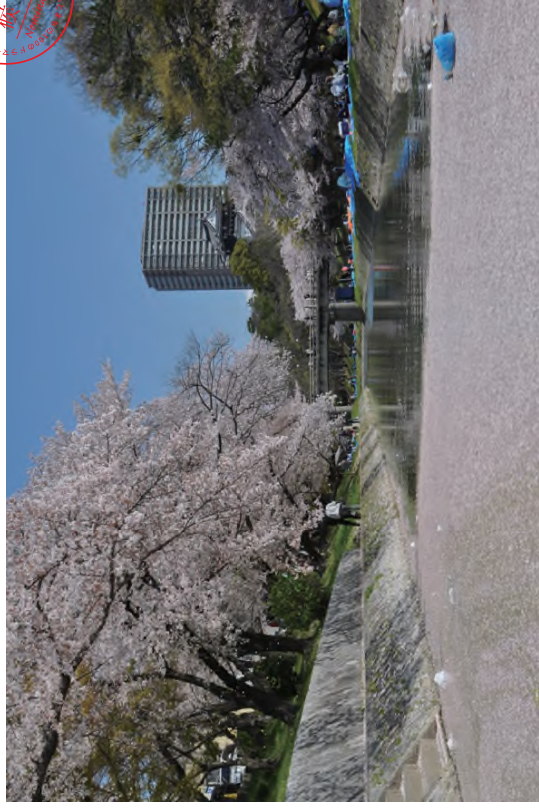


岡崎百景 ロゴマーク決定!

投票の結果選ばれた9番の案をベースにしつつ、1票差で惜しくも選ばれなかった5番の案から「100により"目"を表現する」アイデアを取り入れることで視認性を高めました。

岡崎百景 ~ 私とまちの100のドラマ ~ NUMBER | 推薦番号

かわも 伊賀川の川面から見る 桜のトンネル



MESSAGE | 推薦文

伊賀川の桜は、散り始めがおすすすめです。
乙川河川敷から手漕ぎボートに乗って伊賀川に入ると、川面は花びらのじゅうたん。頭の上には桜の枝が覆いかぶさるようになり、桜のトンネルの先には岡崎城！
この景色はあと何回見られるだろう。
世界に誇れるこの風景を、未来を背負うおかざきっ子たちに受け継いでいきたい。

LOCATION | アクセス



推薦人：岡崎百景
居住地：十王町
撮影場所：康生町
撮影日時：平成26年4月1日午前10時



Pick up 岡崎百景の選定方法について

岡崎百景の選定方法について、第2回推薦人会議での意見交換を経て、事務局で選択肢を整理し（百景通信 Vol.4参照）、第3回推薦人会議で最終決定した選考方法を以下に掲載いたします。

1 選考する主体と方法

- (1) 百景候補の中から、①推薦人による投票、②市民投票により百景を選定する。
- (2) 推薦人、一般市民はそれぞれ以下の方法で投票を行う。
 - ① 推薦人の部： 3月12日の「百景候補お披露目会」以後に各自採点して提出する
 - ② 市民の部： 5月から7月にかけて、百景候補展示会（岡崎市図書館交流プラザ・りぶら、各地域交流センター、岡崎市美術館、「おかざき100年祭（中央総合公園）」を想定）を開催し投票してもらう

(3) 市民投票では、中学生以下（子ども）とそれ以上（一般）の投票用紙の色を分け、集計は合わせて行うが、子どもの投票を別途集計し、子どもに人気が高かったものを公表し、プロモーションに役立てる。

2 評価の視点について

以下の5つの「評価の視点」に照らして特に優れていると思うものを選ぶ。

| 評価の視点 |

A	知られざる岡崎の姿がある	発見！
B	人に伝えたいくなる物語がある	共感！
C	その場所ならではの特徴がある	地域性
D	市民が主体となって支えている	市民性
E	失いたくない「あたりまえ」の大切さを教えてくれる	気づき

3 投票の方法について

推薦人も一般も、各視点につき最大3票まで投票可能とする。

- ・上記A～Eにつき、もともと優れていると思うものを、各自最大3票まで投じることができる。ただし、各視点につき、必ず1票は投票しなければならぬ。したがって、5つの視点×1～3票で、最低一人5票、最高一人15票まで投票できる。
- ・推薦人は、自身が推薦する候補には投票できない。
- ・推薦人も一般の市民投票も同等に扱う。展示会の来場者数、つまり一般市民の投票数に比例して、百景選定における一般投票の影響力が強くなる。

■ いただいたご意見

- ・推薦人はこれまで研修や推薦人会議を経て、岡崎百景の主旨や評価の視点について熟知しているはずなのに、責任を持って選ぶという意味でも、持ち票を多くしてもよいのではないかと。
 - ・推薦人を特別扱いすることはしないのでは。
 - ・すべての候補に目を通して投票するのは骨が折れる。なるべく一般投票のハードルを低くすべき。
 - ・それなりの投票数が集まらないうと、まったく票が入らない候補も出てくるのではないかと。
- ※以上を勘案して、推薦人と一般を同等に扱い、一般投票のハードルを下げつつ、関心の高い人の評点が高くなる方法を採用しました。

Pick up 百景候補一覧

岡崎百景の候補一覧です。

東西南北中央の地域別分布は以下のようになっています。(※東西南北中央のエリア設定は小学校区を基に決定しています。)

中央エリアに偏りに偏りが生じていた分布も緩和され、各エリアからバランスよく候補が出揃いました。**※写真下部に記載した名称は場所・景観を特定する為のものであり、推薦候補の正式なタイトル等とは異なります。**

東 部 17 件																	むらさき麦畑
西 部 13 件																	
南 部 14 件																	
北 部 13 件																	

中央 65 件